

おおきなせなかに — 夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち
大瀬だんせん

びより

だんせん日和

2017
6月

Vol.292



思い出彩る、ふれあい体験

第4回太田黄桜まつり・ちび馬ふれあい体験(大台スキー場・5月3日)



WORK and LIFE in Bolivia



青年海外協力隊員

草薨沙也花の地球の真裏から Hola! ^{vol. ③}

青年海外協力隊平成27年度3次隊隊員として昨年1月から南米ボリビアで助産師隊員として活動している草薨沙也花さん(中仙地域出身)から現地での仕事や生活の様子を伝えるレポートが届きました。今回は、赴任地・ボリビアでの「命の授業」活動を紹介します。

皆

さんこんにちは。日本では春も終わり、梅雨入りを迎える時期かと思えます。

私が住んでいるボリビアは、日本とは正反対に冬に突入しようとしています。「南米って冬あるの?」と思っただ方も多くいらっしゃるかと思いますが。私もここに来るまでは年がら年中暑さとの戦いだとはかり思っていました。ボリビアの冬、とても寒いんです! 私の住んでいるサンタクルス県は寒い地方ではないのですが「Ene(スール)」という南風が吹き荒れ、体感温度では雪が降り積もる秋田より寒く感じる日もあります。この南風は何と、南極大陸からやってきて、冷凍庫から漏れ出す冷気のようにひんやりします。ズボン2枚重ねなんてことも多々…。

ボリビアの生き物

至るところで南米特有の生き物を目にし、特に色鮮やかな鳥たちを見た時は心を奪われました。私が一番好きな鳥は写真の「Tucan(トゥカン)」という鳥です。真つ黒な体に



ボリビアの動物たち(右上がトゥカン)

はつきりとした黄色いくちばし、目のふちに青いリングを持ち表情も愛くるしいんです。鳴き声を録音するためにジャングルの中で数時間粘りました(笑)。また、リヤマやアルパカに加え、公園に野生のナマケモノが生息していたり(たまに道路を横断しています)、ところによつてはアルマジロやカピバラ、ワニなども道端にいたり日本ではあまり目にする事のない光景に遭遇することができると、ここ南米ボリビアの魅力です。

最近の活動

前回(3月号)も触れましたが、看護学校の生徒たちが初めて小学校で性教育を実施しました。

5・6年生を対象にテーマとして「思春期の身体の発育」や「将来の夢」を取り上げ、子宮に見立てた袋を赤ちゃんと同じように通るといふ体験型アクティティなどもしました。最後には「周囲のたくさんの愛情に感謝して、自分たちの性、命を大切に自分の夢に向かって精一杯楽しもう!」というメッセージを伝えました。小学生の皆さんに「楽しかった! また来てね!」と言われ、とてもうれしそうにしていた生徒たちがいつにも増してキラキラした瞬間でした。

現在は学校の近くにある2次救急レベルの総合病院で実習を行っています。生徒が陣痛で苦しむ産婦さんの腰をさすつていたら、ある女医に「触るな!」と理由もなく怒られたり「今日は寒くて赤ちゃんはお風呂入ったら風邪ひくし、15人も手が回らないからしないで!」など、医療者から理不尽なことをたくさん言われたりする生徒たちですが、学びたいからこそ私に訴えてきます。「先生! あの人は私にこう言ったの!」と。そして、今では「患者さんのためを考えたら私は間違

違ったことはしてないと思う」とまで断言できるほどです。私はボリビアのやり方を否定するのではなく、「患者さんのためには、こうするのが理想だよ」というやり方で教えてきました。それが生徒たちに身につけてきていくことがうれしくてたまりませんでした。

ボリビアの医療現場では、日本のような細やかな看護や医療を提供すると「変な目」で見られることもあるのが現実です。周囲の納得を得るのに時間はかかりますが、それでも生徒たちにはあげずに、患者さんからの「ありがとう」という言葉をやりがいに変えて頑張つてほしいです。



看護学校の生徒が小学生に性教育を実施



どうも！大仙市に移住して早半年…。大仙市って本当に居心地のいい世界だと思っています。

この春、人生で初めてお米の種まきをしました！種まきをして約一週間後には、本当にかわいらしい芽が出ていてにやにやしなながら芽を眺めていました♪今まで以上ににお米に感謝しながら食べようと思いました！

桜が咲いた時、こんなに桜って綺麗だったんだと感じました。今まではビルとビルの間から見ていた桜が、青空の中に咲いているように感じて、本当にきれいでした。一人桜の木に抱きついてしまいました♪黄桜を生まれて初めて見た日には、ほんのり黄色の花びらが桜並木になっていて感動しました。当たり前のように見ていた



[写真左] 職場である市役所周辺でもお花見を楽しむことができます [写真中央] 米どころ・大仙市で農作業を体験 [写真右] 国際花火シンポジウムの前日祭では会場スタッフを担当しました。

桜が、大仙市では桜が笑っているように感じました♪「大曲の花火～春の章～」がありましたね♪大曲の花火をきちんと見るのは初めて。本当に感動して涙がこぼれました。今までは花火もビルとビルの間やたくさんの人の隙間から見ていました。こんなに素晴らしい花火大会が大仙市にあるのは本当に誇らしいです♪花火の音、匂い、すべてが大好きです。これからもどんな居心地のいい世界があるのかを探していきたいと思います。



見た目はシンプルな「かきもち」ですが、ひとつ食べたら止まらなくなります。



だいせん日和
読者プレゼント

大仙の逸品

昔なつかしい変わらないおやつ
かきもち

西仙北地域産物展示販売施設協議会

直

売所「大綱の里」(藤原京子協議会会長)で販売している「かきもち」(1袋100g・税込み250円)を10人にプレゼントします。

昔なつかしい「かきもち」は、地元のお母さん自家製のもち米を使用。サクサクした食感と飽きのこない甘さが特徴で、子どもはもちろん、大人でも楽しめる逸品です。

大綱の里ではこの他に、自慢のお手製いぶりがつこや漬物類、おやきや三杯餅、今が旬の山菜など味わい豊かな商品が並んでいます。刈田野の大佐沢公園入口にある大綱の里。元氣ハツラツのお母さん方が出迎えてくれます。ぜひお立ち寄りください。

【問い合わせ】

大綱の里 (刈田野字大佐沢 53-3)
☎ 0187-75-0027
営業時間 / 午前9時～午後5時
※毎週月曜日は定休日

応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想を記入し、プレゼント係までお送りください。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
応募期限 / 6月30日 (消印有効)

宛先

〒014-8601 だいせん日和プレゼント係
FAX / 0187-63-1119
Mail / kouhou@city.daisen.akita.jp
※メールの場合、件名は「読者プレゼント」



[写真で振り返る…第16回国際花火シンポジウム]

はなびのまちが 市民参加でおもてなし

国内外の花火業者や研究者が参加する国際会議「第16回国際花火シンポジウム」が4月24日から29日までの日程で開催され、世界38の国と地域から400人を超える関係者が大仙市に集いました。
桜の季節に大仙市が花火の話題を連日発信し続けた6日間を振り返ります。





開会式(4月24日)



トレードショウ会場を視察するロジャー会長代行(写真右端)



閉会式(4月28日)

シンポジウム期間中、大曲市民会館を会場に連日行なわれた花火に関する「プレゼンテーション(論文発表)」。世界の花火研究者が花火の製造や打ち上げの方法、安全性、規制、花火に関する化学・物理学など、幅広い分野で研究成果や事例などを発表しました。今回のシンポジウムでは約30件の発表が行なわれました。

大仙市からはシンポジウム実行委員会委員長で大曲商工会議所会頭の佐々木繁治さんと、同副会頭で小松煙火工業代表取締役の小松忠信さんが講演。佐々木さんは、国内の花火師が技術と芸術性を競い合う最高峰の舞台として花火フェアに広く認知されている全国花火競技大会「大曲の花火」の歴史と、競技における花火の審査基準などを説明。また、小松さんは市や同会議所、大仙市商工会などが連携して進めている、「花火」を生かした地域活性化の取り組み「大仙市花火産業構想」を紹介しました。大曲市民会館に隣接する大曲交流センターでは、もう一つの催し「トレードショウ(商談展示会)」が開かれました。ト

レードショウは、花火製造業者のほか、点火装置、打ち上げ筒、コンピューターソフトなど、花火に関連する幅広い分野の企業29社が出展。各企業の担当者は来場者に機材の操作方法などを説明しながら、自社製品の特徴をPRしていました。

また、参加者を対象に「オープンショナルツアー」を企画。仙北地域の国指定名勝・旧池田氏庭園の見学や協和地域の唐松能楽殿での鑑賞のほか、酒蔵や花火工場の見学など、日本の文化と風土に触れられる機会を提供し、大仙市の特色を印象づけました。

市民ボランティアが活躍

大仙市での国際会議の開催は初めて。さまざまな国々から訪れる大勢の外国人客を受け入れるにあたって大切な役割を果たしたのは、市民ボランティアの皆さんでした。

市はシンポジウム招致をきっかけに、日本の花火の魅力を広く発信するとともに、観光資源としての「大曲の花火」を有効活用して外国人観光客の取り込みを図ろうとしています。シンポジウム開催の事

前準備では、外国人客の将来的な増加への対応も想定し、英語で外国人をサポートできるボランティアの養成を実施。また、民間でもシンポジウムに参加する外国人客を歓迎するために語学力を身に付けようと、自発的に英会話研修を企画・実施する動きが見られました。これらの語学研修の参加者がボランティアとして会場で案内係や受付係などを務め、シンポジウムの円滑な運営を支えました。

市内の保育園の園児や、小・中学校、高校の児童生徒もシンポジウムの盛り上げ役として参加。大曲交流センターで行われた日本文化体験プログラムでもおとなし、オープンショナルツアー先での案内、昼食会場での食事提供などで外国人と交流を深め、大仙市のイメージアップに一役買いました。

シンポジウム会長代行のロジャー・シュナイダーさんは閉会式で「開催地・大仙市の不備のない運営とあたたかいおもてなしは、将来のシンポジウムの新たな水準を示すものだ」と語り、まちぐるみの取り組みを評価しました。



「世界に咲かせよう 日本の花」株式会社山内煙火店(山梨県)

世界への挑戦に確かな手応え [大曲の花火～春の章～]

【国】 際花火シンポジウムの開催に合わせ、「世界の花火 日本の花火」をテーマ

に、日程を4日間に拡大して行なわれた今回の「大曲の花火～春の章～」。全国花火競技大会「大曲の花火」で内閣総理大臣賞を受賞した国内8社をはじめ、カナダ、スペイン、中国、イギリス、メキシコの5カ国から7社が参加しました。

国内業者にとっては、日本の花火技術や安全性、そして花火作品の完成度の高さを海外の花火関係者にアピールする絶好の機会。それぞれの

花火業者が得意な技法を生かし、趣向を凝らした花火を打ち上げました。また、海外業者もリズムカルな音楽にのせた華やかな花火で夜空を極彩色に染め上げました。宙空で美しく円形に広がっていく割物や、花火と音楽を緻密に計算して融合させ、ドラマ性をもたせたスターメインを披露した「日本の花火」。日本とは異なる技法を織り交ぜながら、豪快かつ迫力ある花火でそれぞれの国の



イメージや特色を表現し、観客に強い印象を与えた「世界の花火」。打ち上げられた花火は4日間で合計3万3千発にも上りました。集まったのべ8万人の観客は、国内外の花火師の共演が作り出した極上の「花火時間」を楽しんでいました。

「大曲の花火」は新たなステージへ

老松博行市長は5月1日に大曲庁舎で行なわれた定例記者会見でシンポジウムを振り返り、

「日本の花火の素晴らしさに感動した外国人客がSNSで感想や撮影した画像を拡散した、と話していたのが印象に残っている。シンポジウムの継承事業として国際的な花火大会の継続開催などについて前向きに検討を進めていきたい」と語りました。

海外の花火関係者に、日本人らしい熟練の技術に裏打ちされた珠玉の花火を披露し、驚きと感動を与えた「大曲の花火～春の章～」。確かな手応えを得て、「大曲の花火」は新たなステージに踏み出します。



「アラビアンナイト～愛と魔法の物語～」株式会社北日本花火興業・「二尺玉打ち上げ」(一社)日本煙火芸術協会



マジックドリームス(スペイン)



『大地国形』幻想物語株式会社小松煙火工業(大仙市)

第16回国際花火シンポジウム 実績報告 [実行委員会まとめ]

参加者数/38カ国449人

(国外281人・国内168人)

トレードショウ出展企業/11カ国29社

ボランティア参加者数/

文化体験プログラム…204人

※幼保園児、小・中・高生含む

語学ボランティア…55人

小・中学校ボランティア…234人

(昼食会場配膳、オプションツアー会場案内、
ヒカリオ歓迎イベント出演)

大曲支援学校による会場清掃…87人

※教員含む



「Cool Japan～静・雅・動・麗～」大曲の花火協同組合



住環境の安全を守るため

木造住宅耐震診断支援・耐震改修補助事業

【問い合わせ・申し込み】

建築住宅課(大曲南庁舎2階)

☎ 0187-66-4909

住

環境の安全を守るため、市では、住宅の耐震診断の支援や耐震診断で危険と判定された住宅の耐震改修を行う場合に補助金を交付します。詳細は問い合わせいただくか、市ホームページ(Url: www.city.daisen.akita.jp/)をご覧ください。

【耐震診断支援事業】

◆対象住宅

○市内にある住宅

○昭和56年5月31日以前に建築された木造戸建て住宅であること(丸太組工法は除く)

○店舗などとの併用住宅の場合、店舗部分の床面積が延べ面積の2分の1未満であること

○過去に市の耐震診断、または耐震改修の補助金の交付を受けていないこと

◆募集戸数/5戸

◆個人負担金/1万円

※一般的な耐震診断費用は1戸あたり13万円となりますが、12万円は市などで負担します。

◆応募期限/6月30日(金)

※募集戸数に満たない場合は、再募集します。

◆その他/市で委託する専門機関から耐震診断士を派遣します。

【耐震改修補助事業】

◆対象住宅

○耐震診断支援事業の対象となる木造住宅の内容を満たしていること

○耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満と判定された住宅であること

○耐震改修に関する契約がざれていないこと

◆募集戸数/若干数

◆補助金/上限50万円

◆応募期限/11月30日(木)

耐震診断評価

上部構造評点	判定	内容
1.5以上	倒壊しない	◎安全ですが点検を行いましょ
1.0以上、1.5未満	一応倒壊しない	○より安全にするために点検補修しましょ
0.7以上、1.0未満	倒壊する可能性がある	△補強工事を行い、1.0以上にしましょ
0.7未満	倒壊する可能性が高い	×早めに補強工事を行い、1.0以上にしましょ

上部構造評点を1.0未満から1.0以上にするための耐震改修を行う場合に補助金の交付を受けることができます。ただし、条件などがありますので事前に相談してください。



地域の介護予防活動に参加してみませんか

「介護予防いきいき隊」養成講座

【問い合わせ】

高齢者あんしん相談室

(地域包括支援センター)

市

では、介護予防の大切さを知ってもらい、地域の皆さんを元気にするボランティア「介護予防いきいき隊」を養成しています。

養成講座が始まり今年で9年目。これまで130人を超える方々が受講し、介護予防教室や自主サークル支援などで活躍しています。

養成講座では、介護予防に関する3日間の講座を受講していただき、修了後には、「介護予防いきいき隊」の隊員として活躍していけるようにサポートします。

介護予防の知識や技術を学びながら、地域の皆さんが元気にいきいきと暮らせるまちづくりを目指して一緒に取り組んでみませんか。

◆対象

○市内在住・在勤の方で介護予防の普及に関心があり、市内で介護予防の普及活動ができる方

○3日間の講座を受講できる方

◆日時

○6月28日(水)午前9時30分
午後3時30分

○7月12日(水)午前9時30分
午後3時



楽しく養成講座を受講する皆さん

○7月19日(水)

午前9時〜正午

◆会場/健康福祉会館

(大曲通町1-14)

◆定員/20人

◆参加費/無料

◆申込期限/6月13日(火)

※申込者には、後日、詳しい日程や内容などをお知らせします。

【問い合わせ・申し込み】

高齢者あんしん相談室
(地域包括支援センター)

中央

☎ 0187(63)1111

内線169

同西部

☎ 0187(87)3970

同東部

☎ 0187(56)7125



地域の健康や福祉に関する事業を応援します

地域健康福祉活動事業

【問い合わせ・申し込み】

社会福祉課 ☎ 0187-63-1111 内線 172

高齢者

高齢者や障がいのある方、子どもたちなど、すべての人が住み慣れた地域で健やかに安心して生活できるように、地域の健康や福祉に関して市民団体などが中心となつて行う自主的で先駆的な活動を支援します。

市内の団体から提案された事業が選考審査で採択された場合、その団体に対して事業にかかる経費の一部を補助します。詳細は問い合わせください。

◆対象事業／地域住民の健康福祉の向上に寄与する事業

【在宅福祉活動推進事業】

例：在宅介護の技術指導や講習、先駆的な在宅福祉などの活動調査や研究

【健康・生きがいづくり推進事業】

例：健康講座や体力づくりなどをテーマにした教室の開催、生きがいづくり活動の調査や研究

【ボランティア・NPO活動推進事業】

例：ボランティアやNPO団体などのネットワーク推進、地域の福祉の実情に関する調査・研究・実践活動

※事業開始は8月1日以降となります。

◆団体要件

次の全ての要件を満たしていること

○規約・会則などを有していること

○団体の意志決定を行う組織体制が確立されていること

○活動の本拠となる事務所を有していること

◆募集期間

6月5日(月)から30日(金)まで(平成29年度事業分)

◆補助金／年間上限20万円

※同一事業につき2カ年を限度とします。

◆審査方法

【一次審査】書類審査

【二次審査】5分程度のプレゼンテーションや質疑応答



貴重な資源をリサイクル

発泡スチロール拠点回収

【問い合わせ】

環境交通安全課 ☎ 0187-63-1111 内線 218・237
各支所市民サービス課

各地域の回収日程

期日	時間	会場	期日	時間	会場
6/3 土	8:30～9:00	豊川分館	6/3 土	8:30～9:10	太田庁舎
	9:15～9:45	豊岡分館		9:40～10:20	仙北庁舎
	10:15～10:45	清水分館		10:40～11:20	花館公民館
	11:00～11:40	中仙庁舎		13:00～13:40	角間川公民館
	13:00～13:40	四ツ屋公民館		13:50～14:30	藤木公民館
14:10～14:50	内小友公民館	15:00～15:40	大曲庁舎		
6/4 日	8:30～9:10	南外庁舎	6/4 日	8:45～9:15	峰吉川基幹集落センター
	9:40～10:10	南小学区コミュニティセンター		9:30～10:10	協和庁舎
	10:30～11:20	神岡庁舎		10:40～11:10	淀川分館
	13:00～13:40	西仙北中央公民館		13:20～13:50	強首地区公民館
	14:00～14:30	土川地区公民館		14:10～14:40	大沢郷地区公民館
	14:50～15:20	北檜岡公民館		15:20～16:00	大川西根公民館

※発泡スチロールの排出量が多い場合など、やむを得ない理由により、多少時間がずれ込む場合があります。

ごみ減量化と再資源化のため、市では発泡スチロール拠点回収を行っています。発泡スチロールは汚れを落とし、ラベルなどを剥がして出してください。指定された時間・場所に収集車が待機していますので、指定された期間内に持ち込んでください。※最寄りの会場だけでなく、時間の都合が付く会場に持ち込むこともできます。

◆回収するもの／魚箱などの容器、電化製品などの梱包に使用されているものなど
◆回収しないもの／食品用トレイ(最寄りの拠点回収ボックスに出してください)、事業用・建築資材として使用されているもの(産業廃棄物のため、回収できません)、汚れのひどいもの(リサイクルできないため、細かくして燃やせるごみに出してください)など

期日	時間	会場
6月26日(月)	午前10時～	南外コミュニティセンター
	午後1時30分～	はびねす大仙
27日(火)	午前10時～	大川西根公民館
	午後1時30分～	藤木公民館
28日(水)	午前10時～	神岡福祉センター
	午後1時30分～	中仙農村環境改善センター
29日(木)	午前10時～	市役所西仙北庁舎
	午後1時30分～	市役所協和庁舎
30日(金)	午前10時～	太田文化プラザ
	午後1時30分～	市役所仙北庁舎

市議会市政懇談会

大仙市議会議員が各地域に出向いて議会活動などを報告し、市政全般にわたって市民の皆さんと意見交換を行う「市政懇談会」を左表の日程で開催します。どなたでも参加できますので、気軽にお越しください。

【問い合わせ】
議事事務局 内線303



- 大曲庁舎(本庁) ☎0187-63-1111
- 大曲南庁舎 ☎0187-66-4905
- 神岡庁舎 ☎0187-72-2111
- 西仙北庁舎 ☎0187-75-1111
- 中仙庁舎 ☎0187-56-2111
- 協和庁舎 ☎018-892-2111
- 南外庁舎 ☎0187-74-2111
- 仙北庁舎 ☎0187-63-3003
- 太田庁舎 ☎0187-88-1111

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

Tax Info.

6月は市県民税(普通徴収)1期の納付月です。忘れずに納期内の完納をお願いします。
納付期限/
6月30日(金)

結婚支援を行う「だいせん婚シエルジュ」を募集します

結婚を希望する方の登録やマッチング(お見合)、出会いイベントの企画開催などの総合的な支援をしてくださる方を募集します。

◆応募資格

- 市内在住または在勤の方
- 平成29年4月1日現在で、年齢が20歳以上65歳以下の方

○結婚支援に意欲があり、最後まで責任を持って活動できる方

○常にスキルアップを目指し、積極的に研修会に参加できる方

○守秘義務(個人情報取扱)などを守守できる方

○営利目的の活動や結婚紹介を業としていない方

◆募集期限/6月14日(水)

※必着

◆募集人数/若干名

※だいせん婚シエルジュに採用されたい方は氏名などを公表します。



◆応募方法/住所、氏名、年齢、職業、電話番号、応募の動機、出会いイベント企画を記入した書類(様式任意)を直接持参するか郵送してください。

◆選考方法/書類審査と面接

◆選考結果

本人宛てに通知します。

◆問い合わせ・申し込み

〒014-00027
大曲通町8-36

男女共同参画推進室

☎0187(88)8039

仙北ふれあい文化センター自主事業 わらび座ミュージカル 「シンドバット」の冒険

- ◆日時/8月6日(日)
午後2時開演(午後1時30分開場)
- ◆チケット料金/
【一般】1,000円
【中学生以下】500円
【親子ペア】1,300円
(親子ペアの子どもは中学生以下のみ)



- ◆チケット販売日時/6月16日(金)
- ◆チケット販売/仙北ふれあい文化センター、大曲市民会館、中仙市民会館(ドンパル)、協和市民センター(和ピア)ほか

【問い合わせ】

仙北ふれあい文化センター
☎0187-69-3333

旧池田氏庭園企画展 秋田県立博物館出張展示「東北こけしの世界」

旧池田氏庭園では、庭園内の米蔵で、企画展「東北こけしの世界」を開催します。

東北各地のこけしのほか、地元コレクターの方が所蔵する貴重なこけしも同時公開します。庭園の初夏一般公開に合わせて、ぜひご覧ください。

◆期間/6月11日(日)まで

◆時間/午前9時～午後4時(最終受け付けは午後3時30分)

◆庭園入園料/320円

(高校生以下無料)

※企画展は無料

【問い合わせ】

文化財保護課

☎0187(63)8972

会員募集

西山山野草共生会 会員募集

中沢湿原(県立農業科学館周辺)を中心に西山一帯の自然環境保全活動をしている「西山山野草共生会」では、会員を通年で募集しています。

自然に興味があり、ボランティア活動に協力したい方の入会をお待ちしています。

◆年会費/500円

【問い合わせ】

生涯学習課 内線339

作品募集

全国水道週間作品募集

あたりまえ そんなみずこそ
たからもの

第59回水道週間に合わせ、水道水への理解を深めてもらうため、作文、図画、習字、標語の作品を募集します。

◆募集内容/

【作文の部】水道に関するもの

対象・字数/

○小学1年〜3年・800字以上

○小学4年〜6年・1200字以上

○中学生・1600字以上

【習字の部】

対象・題材/

○小学1年〜3年・「みず」

○小学4年〜6年・「水道週間」

【図画の部】水道に関するもの ※標語は入れないこと

対象/小・中学生

【標語】水道に関するもの

対象/制限なし

◆応募期限/7月10日(月)

※郵送の場合は当日消印有効

◆応募先/

〒102-0074

東京都千代田区九段南4-8-9

水道会館内日本水道新聞社

「水道週間懸賞募集係」

※6月30日(金)までに作品を上水道課へ提出していただければ、市がとりまとめし、同社宛に送付します。

【問い合わせ・申し込み】

上水道課 内線121

職員募集

市立大曲病院看護師募集

申込期間は6月1日から7月7日まで

市立大曲病院に勤務する看護師を募集します。

◆受験資格/

【看護師Ⅰ】昭和52年4月2日以降に生まれた方

【看護師Ⅱ】昭和57年4月2日以降に生まれた方

【看護師Ⅰ・Ⅱ共通要件】

看護師資格があること(採用時までの取得見込み可)

◆募集人員/若干名

◆申込書請求/6月1日(木)から申込書を交付します。市役所総務課と市立大曲病院で申込書を交付するほか、郵便請求もできます。郵便請求の場合は、封筒の表に「職員(看護師Ⅰ・Ⅱ)採用試験」と朱書



市立大曲病院

きの上、1200円切手を貼り、郵便番号と宛先を明記した返信用封筒(角2型)を必ず同封してください。

◆申込期間/6月1日(木)から7月7日(金)までの午前8時30分〜午後5時15分(土・日、祝日を除く)

※郵送の場合は当日消印有効

◆試験日時/

【適性試験・小論文】7月23日(日)午前9時〜(適性試験)、午前10時15分〜(小論文)

【面接】8月7日(月)午後1時30分〜

◆試験会場/市立大曲病院2階会議室

◆合格発表/8月31日(木)

※大曲庁舎掲示板と市ホームページに合格者の受験番号を掲示します。

◆採用予定日/

【看護師Ⅰ】10月1日

【看護師Ⅱ】平成30年4月1日

【問い合わせ・申し込み】

〒014-8601

大仙市役所総務課

内線203

受講者募集

神岡総合情報センター パソコン教室

◆対象/市内に在住・在勤・在学の方

◆時間/午後2時〜4時

◆会場/神岡総合情報センター11T研修室(神岡庁舎内)

◆定員/各コース12人

◆申し込み開始/6月7日(水)午前10時〜

※電話による申し込みのみ

【問い合わせ・申し込み】

神岡総合情報センター

〒0187(72)4633

コース名	対象	内容	期日	受講料
パソコン入門 (4日間)	初心者の方	電源の入れ方、マウスの操作、文字入力の基本操作	6月27日(火)・30日(金)、7月4日(火)・7日(金)	1,080円
エクセル応用 (6日間)	エクセルの基本操作ができる方	関数、グラフ作成、データベース機能、ピボットテーブル、マクロ機能など	7月11日(火)・14日(金)・18日(火)・21日(金)・25日(火)・28日(金)	2,160円

若者の「だいせんライフ」を応援したい――

だいせんの移住・定住支援

「人口減少」が全国的に大きな社会問題となっています。

市は昨年3月、こうした状況を背景に「大仙市人口ビジョン」と、「大仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。市の人口の現状と将来の展望を基に、市民憲章にうたう「いきいきと暮らせる百年都市」の実現のための目標と施策をまとめています。

その中で基本目標の一つとして掲げられているのが、「魅力あるまちづくりと移住・定住の促進」です。戦略では、まちのにぎわい創出と交流人口の拡大で、若者などの定住の促進と移住者の呼び込みを図ることを目標としています。今年3月には、目標達成するための具体的な行動計画として、『花火のまち大仙市』移住・定住促進アクションプラン』を策定。移住・定住に関する取り組みの展開をスタートさせました。

大仙市が取り組む移住・定住関連施策の概要を紹介します。

※アクションプランや各種取り組みに関する支援内容、助成金などの詳細は、市ホームページ

(<http://www.city.daisen.akita.jp/>)をご覧ください。

(1) 移住・定住の促進 首都圏などからの 移住者の呼び込み

① 移住プロモーション動画の作成とその活用による移住促進

② 田舎の暮らし方ブログや移住ガイドブックによる情報発信

③ 首都圏などにおける各種イベント・移住相談会などでのPR促進

(2) 若者の移住・定住を 促すU・ターンなどの 推進施策の展開

① 成人式などで、県内の企業情報の紹介などを盛り込んだ「ふるさと回帰」パンフレットを配布

② 地域の伝統芸能や祭りなどを支援し、世代間交流を図

【問い合わせ】まちづくり課だいせんライフ促進班

(大仙市移住・定住総合支援センター)

☎0187(63)1111 内線226

りながら「愛郷心」を醸成

③ 創業を目指す方へ、その要する経費などの一部を助成

④ 職業紹介できる体制の整備

⑤ インターンシップなど就職活動への費用の一部を助成

(3) 移住者受入体制の充実

① 「大仙市移住・定住総合支援センター」の設置による相談体制の強化

② 画家・芸術家などの移住による空き家の利用促進

③ 空き家バンクの利用者向上に向けた情報発信の強化

④ 移住者向けに住宅購入などにかかる費用の一部を助成

(住宅購入支援、若年・子育て世帯向け賃貸住宅家賃支援、住宅改修など支援、引越し支援)

⑤ 「移住者・定住者ネットワーク会議」設立による移住者同士及び移住者と地域住民

の交流を支援

⑥ いつでも「だいせんライフ」移住体験応援事業による見学・体験の受け入れと費用の一部を助成

(4) 交流人口の拡大

① (仮称) 花火伝統文化継承資料館の建設と観光ルートの構築

② 地域ブランドを全面に打ち出した食の提供

③ 観光モニターツアー実施による大仙市ファンの創出

(5) 楽しめる場の提供と 魅力あるまちづくり

① 大曲駅前施設(大曲ヒカリオ・Andee大曲)の活用による楽しめる場の創出とにぎわいが生まれる環境の整備

② 大仙市「地域の魅力再発見事業」による地域活性化



抽選販売を行います——

大曲の花火 個人用有料観覧席

販売方法は「専用電話での販売」「インターネットでの販売」「大曲商工会議所会館での直接販売」で、いずれも抽選での販売です。

※直接購入の場合は、本人確認できるものが必要です。

※転売目的の購入は禁止しています。



個人用有料観覧席料金

A席 定員/6人	1マス/ 23,000円 コンパネ敷き量2枚分(1.8m×1.8m)	C席 定員/5人	1マス/ 15,000円 堤防斜面の席(2m×2m)	イス席 定員/1人	1席/ 3,000円 パイプイス1脚
--------------------	---------------------------------------	--------------------	-------------------------------	---------------------	-----------------------

※イス席は上流・下流側の2カ所です。場所の指定はできません。

専用電話での販売

専用電話から音声案内に従って申し込みください。

- ◆**申込期間** / 6月9日(金)午前10時から12日(月)午後11時まで
- ◆**申し込み制限** / A席・C席・イス席のうち1種類を1人につき最大2マスまで

※イス席は最大4席まで

- ◆**抽選発表期間** / 6月16日(金)午前10時から19日(月)午後11時まで

※期間中に下記の抽選発表確認電話番号におかけください。

- ◆**観覧席券発送期間** / 8月上旬から随時発送
- ◆**支払方法** / 郵便振替
- ◆**支払い期間** / 6月16日(金)から23日(金)まで

※詳細は音声案内で確認してください。

電話受付専用電話番号

☎0570-084-670

※申込期間以外はつながりません。

抽選発表確認電話番号

☎0570-084-670

※抽選発表期間以外はつながりません。

インターネットでの販売

専用ホームページから申し込みできます。利用規約をお読みの上、画面の案内に従って操作してください。

- ◆**申込期間** / 6月9日(金)午前10時から12日(月)午後11時まで
- ◆**専用ホームページ** / <http://l-tike.com/event/oomagari-hanabi/>
- ◆**申し込み制限** / A席・C席・イス席のうち1種類を1人につき最大2マスまで

※イス席は最大4席まで

- ◆**抽選発表期間** / 6月16日(金)午前10時～
- ※当落メール、または申し込みサイトから確認してください。
- ◆**観覧席券発送期間** / 8月上旬から随時発送

◆**支払方法** / クレジット決済

※当選確定後、決済が行われます。

【問い合わせ】

テレドーム ☎0180-993-667
ローソンチケットオペレーター
☎0570-063-050
(6月1日から8月31日までの午前10時～午後8時)

NEW!

大曲商工会議所会館での直接販売

抽選で2,000人の方に販売します。

- ◆**対象** / 高校生以上の方
- ◆**期日** / 7月2日(日)
- ◆**受付終了時間** / 午前9時
- ※受付終了時間までに来場された全ての方を対象に抽選を行います(先着順ではありません)。午前9時以降は受け付けできませんのでご注意ください。
- ◆**会場** / 大曲商工会議所会館 (大仙市大曲通町1番13号)
- ※抽選会場の事前開放は行いません。
- ※観覧席券購入のための場所取りや会場周辺への路上駐車を禁じます。
- ◆**購入制限** / A席・C席・イス席のうち1種類を1人につき最大3マス(席)まで ※イス席は最大4席まで
- ◆**持参するもの** / 本人確認ができるもの(運転免許証、健康保険証など)
- ※提示がないときは、購入できない場合があります。

第91回大会から、これまで「無料席」としていたエリアの名称を「有料自由エリア」に変更していますのでご注意ください。有料自由エリアに入場する際には、環境整備協力金1,000円が必要です。

【問い合わせ】大曲商工会議所 ☎0187-62-1262

ふるさとの記録と記憶の宝箱

大仙市アーカイブズ開館

市が平成19年から計画を進めてきた公文書館「大仙市アーカイブズ」の開館式が5月3日、西仙北地域の同所で行われました。

大仙市アーカイブズは、子どもたちのために公文書館を設置して欲しいという市民の声をきっかけに、行政文書や古文書、地域史料などをまとめて保存し、後世に残そうと設置したもの。西仙北地域の旧双葉小学校校舎を改修し、閲覧室や展示室、資料整理作業室などを備え、かつての体育館はおよそ19万点を収蔵できる「大書庫」として生まれかわりました。今後、公文書を評価選別し、古文書など地域の記録を受け入れ、順次保存・公開していくほか、過去の映像や写真なども保管・公開し、市民にアーカイブズの存在意義とその価値を広くPRしていく予定です。

開館式には公文書館設置関係者や史料整理に携わった市民ボランティアの方々、市の関係者など約130人が出席。加藤丈夫国立公文書館長や老松市長らがテープカットを行い完成を祝いました。

過去・現在・未来をつなぐアーカイブズ。ふるさとの記録から学び、子どもたちの記憶に残るようなまちづくりのために、市民と行政の利活用が期待されます。



1 テープカットで完成を祝う関係者
2 体育館を改修し、書架を設置した「大書庫」

「だいせん日和」が特選と総務大臣賞を受賞

全国広報コンクール

大仙市の広報紙「だいせん日和」が、平成29年全国広報コンクール（公益社団法人日本広報協会主催）の広報写真・一枚写真の部で、最高賞である特選と、合わせて総務大臣賞を受賞しました。

受賞作品は「だいせん日和」平成28年7月号の表紙写真で、太田東小学校の子どもたちが田植えを体験している様子を撮影したもの。泥まみれになりながら笑顔で自然と農業に触れる子どもの生き生きとした姿をとらえています。

全国コンクールでの受賞は平成26年以来。これまで広報紙の部と写真の部の二つの部門で計10回の入賞を果たしており、特選と総務大臣賞のダブル受賞は今回で2回目です。

市はこの受賞を励みに、今後も市民の皆さんに愛される広報紙づくりを進めていきます。

特選と総務大臣賞に選ばれた「広報だいせん日和」



塩の実験を楽しむ参加者たち



意外と知らない塩のおはなし

消費者講演会

消費者講演会が5月19日、大曲交流センターで開かれ、約100人の参加者が集まりました。

消費者講演会は5月の消費者月間にあわせて、毎年開催しているもの。第1部では、市消費生活推進員と市職員による寸劇が行われ、最近被害の多い還付金詐欺の手口を紹介。第2部では、公益財団法人塩事業センターの職員が、「意外と知らない塩のおはなし」と題して、日ごろ身近に使われている塩にまつわる話を、クイズ形式や実験を通してわかりやすく解説しました。

参加者は、寸劇や塩に関する話に耳を傾け、楽しみながら消費トラブルのない生活を送るための知識を学んでいました。



ことぶき ひやく さい 寿百歳

在宅で百歳を迎えられた
皆さんをご紹介します—



熊谷ハルエさん

トマトは毎日欠かさず食べます

中仙地域鶯野地区在住のハルエさんは、大正6年4月25日生まれ。若い頃は農業に従事しながら家族を支えました。

毎日3食欠かさず食べて、好きな相撲や歌番組のテレビを見て楽しんでいます。



北田タツさん

甘いおやつが大好きです

中仙地域豊川地区在住のタツさんは、大正6年5月17日生まれ。編み物が得意で、近所の人からもよく頼まれたそうです。

現在は、長女と2人暮らし。毎日、よく食べ、よく動くことで健康的に過ごしています。



竹村キミエさん

日記を書くことが日課

仙北地域堀見内地区在住のキミエさんは、大正6年5月20日生まれ。農業を営み、地域の民生委員も担いました。

朝6時には起床し、家の周りの掃除や草むしりもこまめにこなし、元気に過ごしています。

土の感触を楽しみながら種芋を埋める園児たち



園児が農作業を体験

ジャガイモ植え体験

西仙北地域のみつば保育園(須藤宏子園長)の園児31人が4月28日、西部新規就農者研修施設でジャガイモ植えを体験しました。

同体験は、市が住民と交流を深め地域に根ざした施設を目指して毎年同園の園児を招いて実施しているものです。参加した園児は、施設の職員や研修生に教えてもらいながら畑の上に種芋を置き、歓声をあげながら楽しそうに土をかけていました。園児は、7月中旬ごろに再度訪れ、今回植えたジャガイモの収穫も体験します。

乗馬などの体験型イベントが行われた太田黄桜まつり



清々しい太田の自然を満喫

太田黄桜まつり

太田黄桜まつりが5月3日から10日までの8日間、大台スキー場で行われました。

大台スキー場横、全長630mの区間に咲く207本の黄桜をはじめとした周辺の自然環境を活用し、にぎわいを創出しようと開催されているもので、今年で4回目。

5月3日のイベントデーには、てくてくウォーキングやちび馬ふれあい体験、ツリークライミングをはじめとした体験型イベントのほか、バーベキュースペースの開設などの催しが行われ、多くの家族連れで賑わいました。

委嘱状の伝達を受けた中仙小学校の高橋校長(写真1右)と大曲農業高校の佐藤彰久教頭(写真2)



「税」への理解を深めよう 租税教育推進協力校に市内2校が選定

秋田県租税教育推進協議会(代表幹事・鎌田信秋田県教育庁教育次長)の平成29年度「租税教育推進協力校」に中仙小学校(高橋宗生校長)と大曲農業高校(伊東金一校長)が選ばれ、4月17日に両校で委嘱状の交付式が行われました。

同協議会は、租税教育の推進と充実のための環境整備を行うことを目的に、県内の教育・国税・地方税の関係機関と民間団体で構成され、事業の一環として平成6年度から租税教育推進協力校制度を設けています。

今回選ばれた2校は、年間を通して租税教育の実施や税に関する作品の提出など、税をテーマにした学習に取り組んでいきます。

さまざまなイベント来場者楽しむ

弘田真山公園観桜会

弘田真山公園観桜会が4月20日から26日までの7日間、仙北地域の弘田真山公園で行なわれました。

平成14年を最後に途絶えていた仙北地域の観桜会を復活させて、地域の盛り上げや魅力の再発見につなげようと開催されているもので、今年で2回目。

4月23日のイベントデーでは、仙北米の大食い大会や芸能発表のほか、夜には桜と高梨神社のLEDを使ったライティングショーなどの催しが行なわれ、来場された皆さんを楽しませました。



仙北米大食い大会などが行われた観桜会



指導者7人が受賞 —大仙市スポーツ少年団表彰—

平成28年度大仙市スポーツ少年団表彰式が4月15日、グランドパレス川端で行われました。

同表彰は、市内のスポーツ少年団の運営に携わり、スポーツを通じて子どもたちの健全育成に尽力されている指導者の方々や、地域づくりに貢献している団体を表彰する制度です。

今年度表彰を受けた個人・団体は次のとおりです。

齋藤靖さん=大曲=(野球・写真前列左から1人目)、福田浩さん=同=(ソフトテニス・同2人目)、藤澤範行さん=仙北=(剣道・同3人目※写真は代理の佐々木恭洋さん)、高橋貢一さん=大曲=(水泳・同4人目)、鈴木吉久さん=西仙北=(バスケットボール・同8人目)、高川麻美さん=中仙=(バレーボール・同9人目※写真は代理の相馬美喜子さん)、小笠原憲吾さん=西仙北=(バドミントン・同10人目※写真は代理の嵯峨利浩さん)



りゅ 福田麗優さん —冬季スポーツ賞—

平成28年度大仙市冬季スポーツ賞の栄光賞に大曲中学校出身の福田麗優さん(三重高等学校3年)が選ばれました。

同表彰は、市のスポーツ振興につながるような成績を取った個人や団体を表彰するもの。福田さんは、第42回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会・女子の部で優勝という輝かしい成績を取めました。

表彰・感謝状

功績をたたえて—おめでとつぎいります



夢に向かって努力しよう

こころのプロジェクト「夢の教室」

「こころのプロジェクト『夢の教室』」が5月8日からの4日間、市内の7小・中学校で行われました。

子どもたちにプロスポーツ選手や芸術家との交流を通じて、夢をもつことの素晴らしさと、フェアプレー精神の大切さ、失敗や挫折を乗り越える心の強さなどを学んでもらおうと、市と教育委員会が継続して実施しています。今回は元ショートトラックスピードスケート選手で、オリンピックに3大会連続で出場した勅使川原郁恵さん、元女子サッカー選手でベガルタ仙台レディースに所属していた小山季絵さん、元陸上競技選手で長距離ランナーとして活躍した市河麻由美さん、元プロサッカー選手で海外チーム所属経験もある結城耕造さんを講師に迎えました。

参加した児童生徒は、講師と一緒に体育館でゲーム形式の運動を楽しみながらチームワークの大切さを学びました。また、教室で行われた授業では、それぞれの講師が自ら歩んだ競技人生を基に、夢に向かって努力し続けることの大切さを子どもたちに伝えました。

- 1 子どもたちと交流する勅使川原さん(5月8日)
- 2 児童に語りかける結城さん(5月11日)
- 3 自身の競技生活を説明する小山さん(5月9日)
- 4 子どもたちと一緒に運動を楽しむ市河さん(5月10日)



秋田おぼこ 農業協同組合 -食農教育教材-

秋田おぼこ農業協同組合(藤村正喜代表理事組合長、写真は代理の原喜孝副組合長)から、農業に関する小学生向けの教材の冊子904冊(市内小学5年生分)とDVD21枚(各小学校分)を寄贈していただきました。教材は、子どもたちが食・環境・農業への理解をより深く学んでほしいと制作されたものです。



大曲郵便局 -オリジナルフレーム切手-

日本郵便株式会社大曲郵便局長(櫻庭玲子局長、写真右は代理贈呈者で十文字郵便局長の堀田稔さん)からオリジナルフレーム切手を寄贈していただきました。

同郵便局が第16回国際花火シンポジウムの開催を記念して製作。切手表面には昨年「大曲の花火」で打ち上げられた花火や市内の観光名所などの写真をあしらっています。



大曲テングー ライオンズクラブ -大型絵本など-

大曲テングーライオンズクラブ(林美智子会長)から大曲駅前こども園(佐々木一江園長)に大型絵本や図鑑5万円分とタオルや液体石けんを寄贈いただきました。

心豊かに健やかに育ててほしいと寄贈されたもので、読み聞かせなどのほか園での生活に役立てられます。

寄付・寄贈

たくさんの善意—ありがとうございます

5月号と5月号お知らせ版に
27通いただきました！
ありがとうございます！！

お便り広場

皆さんからのお手紙

毎

号とても楽しみにしてま
す。今年は孫が生まれま
す。娘が「健康通信」がともい
いと言っていました。頼りにし
てます、「だいせん日和」。

大曲 50代女性

へ

ルスメイトさんの健康し
シビ。野菜をいっぱい取
れるので、ぜひ作ってみます。い
るいろな料理に挑戦するのが楽
しみます。

仙北 60代女性

老

松新市長誕生おめでとう
ございます。大仙市のため
に頑張ってください。県内の
人口が100万人を割ったとの
こと。人口減少は大きな問題で
はありますが、若者たちもたく
さん働ける住み良い町になっ
てほしいです。これから期待して
ます。

大曲 60代女性

ピ

カピカの新一年生の表紙
いいですね。ちよっぴり
緊張ぎみな一年生に安心を与え
る先生。とっても良く撮れてる
写真で、いやされました。

西仙北 50代女性

広

報見聞録と首都圏ふるさ
と会便りのコーナーが好
まきです。首都圏ではありません

が、私も県外在住の旧大曲市出
身者です。帰省すれば、必ず広報
紙に目を通していきます。故郷の
ために、私たちにもできること
があればと常に思っています。

県外在住 30代女性

4

月29日、「大曲の花火、春
の章」を見に行きました。大
曲にいらした海外の方々もたく
さんの感動を自国に持ち帰られ
たと思います。打ち上がる花火
を見ながら「世界が平和であり
ますように」と願いました。

大曲 50代女性

地

域おこし協力隊員の村山
さん、若い力で大仙のす
てきなところをたくさん発見し
てください。 神岡 50代女性

お手紙お待ちしております！

「皆さんからのお手紙」は皆さんのコーナー。
市政への質問や意見など、遠慮のない声を聞
かせてください。

宛先はこちら

〒014-8601 だいせん日和「お便り広場」係
住所、氏名、年齢を明記し、手紙・はがき、FAX
(0187-63-1119) またはメール (kouhou@city.
daisen.akita.jp) で送ってください。メールの場合
は件名を「お便り広場」にしてください。

最終回

ふるさとへの
変わらぬ想い...

首都圏ふるさと会便り 第8回

ふるさと太田会
(文・小松 信会長)

春

は花だん作り運
動で町中に花が
咲き、夏は真木川の湖水
に朝な夕なに月が映る。
また秋の川口溪谷は紅
葉に染まり、白雪の大台
山は銀色に輝く。これら
四季折々の光景は万華
鏡を見るが如く、ふるさ
と太田は風光明媚な大
地です。

一昨年にはふるさと
の有志が「首都圏ふるさ
と会を応援する会」(天
信田哲男会長 会員25人)
を発足。全員が東京総会
に参加し、親交は真夜中
まで盛り上がりました。
この発意に私たちは大
いに発奮しています。
こうした地元と連携
した活動は他の首都圏
ふるさと会の中でも特
徴的な取り組みではあ
りますが、喜びの中にも
若い会員がいないこと
による会の存続の悩み
があります。魅力ある会
にしようという創意・工夫で
盛り立てていますが、す
るさとの皆さんに情報
提供のお願いと、会の諸
活動の報告をさせてい
ただきます。



第25回記念総会を太田で開催する
ことをアピールする太田会会員

ふるさと太田会

会長/小松信さん 会員/432人
※問い合わせは事務局の鈴木さんまで
連絡ください。(☎090-8315-7572、
Eメール nobu270903@ezweb.ne.jp)
※今年の総会・懇親会は、10月28日
(土) 午後4時から奥羽山荘(太田地
域)で開催予定です。

今年度のテーマは・・・
ごちそう野菜♪



今月のレシピ当番は協和支部です

～見た目もごちそう、彩り鮮やか～
おだしにひたひたカラフル野菜

【材料(4人分)】 栄養価/1人あたり97キロカロリー 食塩2.2g

ミニトマト	12個	長いも	80g	
アスパラ	12本	しょうが	1片	
ピーマン	1個	水	500cc	
パプリカ(黄色)	1/8個	調味料	白だししょうゆ(濃縮5倍)	
ヤングコーン	6本		……	大さじ3
エビ	4尾		はちみつ(またはみりん)	小さじ1
ホタテ	4個		酒	大さじ1

【作り方】

- 鍋に水と調味料を入れ、ひと煮立ちさせて、さましておく。
- ミニトマトは皮を湯むきする。アスパラは色よくゆで、ピーマンとパプリカはへたとわたをとり、ゆでる。ヤングコーン、エビ、ホタテもゆでる。長いもは皮をむき、たんざくに切りさつとゆでる。それぞれ冷水にとり、さましておく。
- しょうがは皮をむき、極細切りにし、1/2はラップで包んでおく。
- ①のだし汁に、②としょうが1/2をひたし、冷蔵庫で2時間から1晩おく。
- 汁ごと器に盛り、残りのしょうがを添える。

ひとことアドバイス

- 季節の野菜がいろいろ(ブロッコリーなど)使えます。
- だし汁に入れたまま、ゼラチンなどで固めてもおいしいです。



市内のがんばるものづくり企業を紹介します
だいせんものづくり図鑑

no.34

仙北地域でカメラ用交換レンズの加工や組立などを行っているのが、日邦工業株式会社秋田工場(本社・東京都大田区、小俣陸生代表取締役)です。

同社は1954(昭和29)年に創業し、2010(平成22)年に光学レンズ加工の拠点として秋田工場を設立しました。

カメラ用交換レンズは複数の光学レンズで構成されていて、その一枚一枚に高い性能と精度が求められます。同工場では、同社が蓄積してきた光学レンズ加工に関するノウハウに基づき、きめ細かく作業条件を設定。レンズ表面の高低差を0・10ミクロン(一ミクロンは千分の一ミリ



高品質な「機器の眼」を創造

日邦工業(株)秋田工場[仙北]

製造品目/カメラ用交換レンズなど
従業員数/54人

★今回の案内人は副工場長の藤本誓進さん(写真左)と総務の藤井秀幸さんです

メートル)以内に保ち、大手カメラメーカーの要求水準に対応した高品質なものづくりを行っています。また、レンズの表面形状を世界最高レベルの精度で測定できる干渉計や、さまざまなコーティングを施すことができる高性能な真空蒸着機を導入するなど、設備の面でも品質向上に努めています。

あらゆる光学部品のレンズ加工に加え、レンズに装着することでより広く、またはより遠くを映すことができるコンバージョンレンズの一貫生産も行っている同工場。加工から完成品の組み立てまで、一貫した高品質なものづくりで市場のニーズに答えています。

早期発見・早期治療が重要です—

「緑内障」について

A Talk about "Glaucoma"

no.120



目指せ!

健康の達人

医師・歯科医師・薬剤師にきく医療と健康の「なるほど!」情報

緑 内障は皆さんもよく耳にする病気かもしれませんが。患者の皆さんからときどき「白内障も緑内障も進行すれば見えなくなる病気ではないでしょうか」と聞かれることがあります。この二つは似て異なるものです。今回は分かっていそうでよく分からない緑内障、特に日本人に多いといわれる「正常眼圧緑内障」についてお話ししたいと思います。

緑 内障の場合、眼球を小

さな穴の開いた水風船に例えて考えると分かりやすいかもしれませんが。眼の中では常に水（房水）がつくられ、決まった経路で流出しています。このため、一定の圧力が保たれて眼球の形状が保たれています。この圧力を「眼圧」と呼び、正常の眼圧は10〜20mmHg、緑内障の治療の際の指標となります。このバ

ランスが崩れて蛇口からの水が増えて水風船が膨らんだ状態が緑内障です。眼圧が高くなり眼の神経（視神経）が障害されることにより、見える範囲（視野）の異常や、視力低下などを引き起こし失明につながる場合もあります。一度障害された視神経は元に戻りませんので、白内障のように手術で視力や視野を改善することはできません。このため緑内障は早期発見、早期治療が重要となるのです。

緑 内障は我が国の失明原因の第一位を占めています。最近行われた大規模な調査で次のことが分かりました。

①40歳以上の日本人の5%、つまり20人に一人の割合で緑内障の方がいて、年齢とともにその割合が増加していく。

②大部分は眼圧があまり高くない正常眼圧緑内障である。

③しかもこの調査で緑内障と発見された方のうち、実に約8割の方は緑内障であることに気付いていなかった。

少 し病気に詳しい方ですと緑内障は視野の一部が見えなくなったり、視野が狭くなったりする病気であることはご存じかもしれません。しかし、初期の緑内障では自覚症状はほとんどない場合が多く、また中期以降の緑内障でも、一部の緑内障のタイプを除くと「かすむ」「チラチラする」「眩しい」「疲れやすい」などの一見日常的な目の症状で受診され、偶然発見される方がほとんどです。自覚症状がない場合でも、特に40歳以上の方、家族に緑内障の方がいる場合や近視の強い方は緑内障のリスクが高いことが知られていますので、年に一回程度の眼科検診をお勧めします。

大曲仙北医師会

高橋久志眼科医院

昆野 清輝 院長

大仙市大曲通町 12-22 ☎ 0187-66-1148



健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター

中央(健康福祉会館内/大曲)

西部(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外)

東部(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田)

☎ 0187-62-9301

☎ 0187-62-1015

☎ 0187-75-0476

☎ 0187-56-7211



受診を希望する方は連絡ください

子宮頸がん・婦人科超音波検診

平成29年度に子宮頸がん・婦人科超音波検診の医療機関による個別検診を申し込んだ方には、両方を受診できる統一受診券を送付しています。申し込みをしていない方が受診を希望する場合は最寄りの健康増進センター各分室(中央・西部・東部)に連絡ください。

◆**対象者**／昭和52年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた女性



健康をチェックしましょう

6月の日曜健診(検診)日程

申し込みをしていない方が受診を希望する場合は、事前にお住まいの地域の健康増進センター各分室(中央・西部・東部)に連絡ください。

◆**期日**／6月18日(日)

◆**会場**／中仙農村環境改善センター

◆**受付時間**／午前6時30分～8時30分

◆**対象者と内容**／

対象者	健診(検診)内容
40歳～74歳 (昭和18年4月2日～ 53年4月1日生まれ)	特定健診、肺がん等検診、前立腺がん検診(50歳以上)、大腸がん検診、肝炎ウイルス検診、胃がん検診(35歳以上)
40歳～60歳の偶数年齢 (昭和32年4月2日～ 53年4月1日生まれ)	子宮頸がん検診・婦人科超音波検診、乳がん検診
30歳(昭和62年4月2日～ 63年4月1日生まれ) 35歳(昭和57年4月2日～ 58年4月1日生まれ)	30歳・35歳血液健診



期間中であればどの会場でも受診できます

6月の健診(検診)日程

市の健診(検診)は、期間中であればどの会場でも受診できます。

ご不明な点は、お住まいの地域の健康増進センター各分室(中央・西部・東部)に連絡ください。

◆**各種健診(検診)内容**／特定健診、後期高齢者健診、肺がん等検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診、30歳・35歳の血液健診

◆**期日・会場**／

期日	会場	受付時間
6月5日(月)～9日(金)	サン・ビレッジ(豊岡分館)	
6月13日(火)～16日(金) 6月19日(月)～23日(金)	中仙農村環境改善センター	①午後1時15分～2時 ②午後3時～3時45分
6月26日(月)～30日(金)	おおたコミュニティプラザ(旧太田保健センター)	



受講生を募集します

メンタルヘルスサポーター養成講座

メンタルヘルスサポーターは、地域で悩みを抱えた人の支えになる傾聴ボランティアとして活動しています。心の健康づくりや自殺予防活動に関する基礎的な知識と技術を身に付けるためのメンタルヘルスサポーター養成講座を開催しますので、興味のある方はぜひ申し込みください。

◆**対象**／次の2つの条件を満たす方

①市内在住で20歳以上の方②心の健康づくりや自殺予防活動に関心があり、継続して講座に出席できる方

◆**定員**／25人

◆**会場**／大仙市健康福祉会館

◆**申し込み方法**／健康増進センター各分室に用意している申込用紙に必要事項を記入して提出※電話での仮予約可

◆**申込期限**／6月16日(金)※定員に達し次第締め切り

◆**開講期間**／平成29年7月から12月(変更の場合あり)までの午後1時30分～4時頃

No	講座内容
1	メンタルヘルスサポーターとは? (講師・秋田大学准教授)
2	大仙市の自殺の現状と 自殺予防事業の取り組みについて (講師・大仙市職員)
3	地域における自殺対策について(講師・精神科医)
4	接し方のポイントを知ろう(講師・臨床心理士)
5	地域におけるメンタルヘルスサポーターの役割 ※グループトーク(講師・日本赤十字秋田看護大学助教)
6	自分たちにできる こころの健康づくり活動を考える (講師・日本赤十字秋田看護大学助教)



BOOKS

太田図書館のおすすめ

ママの心に寄りそう絵本たち

磯崎園子／著（自由国民社）



この本では、子供が夢中になれる絵本だけでなく、ママの不安を取り除いてくれる絵本も紹介されています。絵本は、ママにとって、「全てを何とかしてくれる魔法の道具」「頼りがいのある相棒」であるということに気づかせてくれます。「なかなか寝てくれない」「なかなかお風呂に入ってくれない」そんな時にママの味方になってくれる絵本も紹介されています。あなたの心に寄りそう絵本が、きっと見つかる1冊です。〈太田図書館所蔵〉

新着図書

6月

ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がない場合は、図書館職員に声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

幼児・児童向け図書

小説・一般向け図書

- 明日のひこうき雲／八東澄子
- ナビラとマララ／宮田律
- ばあばは、だいじょうぶ／いしいつとむ
- くろねこのドン／岡野かおる子
- 円周率の謎を追う／鳴海風
- 月はぼくらの宇宙港／佐伯和人
- フラダン／古内一絵
- とのさまーねんせい／長野ヒデ子
- どんぶらこ／いとうせいこう
- 諦めない女／桂望実
- ときどき旅に出るカフェ／近藤史恵
- 団塊の後 三度目の日本／堺屋太一
- 万次郎茶屋／中島たい子
- ひとめぼれ／梶中恵
- あとは野となれ大和撫子／宮内悠介
- BUTTER／柚木麻子
- 犬が来る病院／大塚敦子
- 脳に効く写真／茂木健一郎

■各図書館イベント／

【おはなし会】

- 大曲 6月7日(水) 午後3時30分～4時、
14日(水)・21(水)、28(水) 午後3時20分～4時
仙北 6月10日(土) 午前10時30分～11時
協和 6月17日(土) 午前10時～11時
神岡 6月17日(土) 午前11時～正午
西仙北 6月24日(土) 午前10時～11時

【絵本となかよし会】

- 中仙(うさちゃんひろば) 6月9日(金) 午前10時30分～11時30分
大曲図書館企画展 小・中学校、高校「教科書展示会」
期間／6月16日(金)から29日(木)まで
時間／午前9時～午後5時45分※29日は午後4時まで

■読み聞かせボランティアを募集しています

読み聞かせを行なうボランティアを募集しています。随時見学受付中ですので、興味のある方は大曲図書館まで連絡ください。

- 各図書館休館日／【6月】▼1日＝大曲、神岡、南外、太田 ▼5日＝中仙、仙北 ▼7日＝西仙北 ▼26日＝協和 【7月】▼3日＝大曲、神岡、中仙、南外、仙北、太田 ▼5日＝西仙北 ▼31日＝協和

各図書館問い合わせ

大曲図書館 ☎ 0187-62-1012	協和図書館 ☎ 018-892-3830
神岡図書館 ☎ 0187-72-2501	南外図書館 ☎ 0187-74-2130
西仙北図書館 ☎ 0187-75-0099	仙北図書館 ☎ 0187-69-3334
中仙図書館 ☎ 0187-56-7200	太田図書館 (太田スポーツクラブ) ☎ 0187-86-9460

6月の市長日程

※日程は変更になる場合があります。

- 1日・木 国道13号横手・大曲間4車線化整備促進期成同盟会
- 3日・土 植岡さなぶり酒花火
- 4日・日 大仙市制施行記念駅伝競走大会 秋田おばこ節全国大会
- 5日・月 定例記者会見
- 6日・火 全国市長会・首都圏企業訪問 (～7日)
- 8日・木 第2回市議会定例会(第2日)
- 9日・金 第2回市議会定例会(第3日)
- 11日・日 第50回助け合い演芸会 南外地域自治会連絡協議会
- 13日・火 雄物川河川改修要望会
- 14日・水 太田地域自治組織連絡協議会総会
- 16日・金 大曲仙北雇用開発協会理事会・総会
- 19日・月 第2回市議会定例会(第4日)
- 20日・火 大仙市民生委員児童委員研修会
- 21日・水 大仙美郷環境事業組協議員全員協議会・臨時議会 大曲仙北広域市町村圏組協議会臨時会
- 22日・木 花館財産区定例会
- 26日・月 雄物川流域林業活性化センター理事会・総会
- 27日・火 優良建設工事表彰式
- 28日・水 雄物川河川改修要望会(国交省・財務省)、首都圏企業訪問(～29日)
- 30日・金 第91回全国花火競技大会記者懇談会

市長交際費

(4月1日～30日)

摘要	件数	金額
慶祝	11	106,200円
協賛	1	15,000円
弔慰	1	10,000円
合計	13	131,200円

※慶祝＝市長等が出席する行事の会費やお祝いなど
※協賛＝各種事業協賛金や各種大会市長賞および副賞など

※弔慰＝行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功労(績)者に対する香典など



第16回国際花火シンポジウムオブショナルツアーの能公演で火入れ式に臨む老松市長(4月26日・まほろば唐松)



悩みや思いを分かち合う

たんぽぽの会に参加しませんか

市では、認知症の方と家族の集い「たんぽぽの会」を毎月1回開催しています。たんぽぽの会は認知症の方や介護している方同士が、日頃の悩みや不安などを語り合い、リフレッシュを図りながら共に励まし合える場です。

認知症の方や介護している方、認知症について勉強したい方、家族の物忘れが気になる方、認知症ケアに携わっている方などが参加し、自由に情報交換をしています。会の中では、介護経験者のアドバイスや保健師などからの助言もあり、介護者の悩みや気持ちを共有し合う時間を大切にしていきます。また、介護者自身の健康維持のために、認知症予防の体操やレクリエーションも行っています。

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、認知症の方だけでなく、介護者である家族の方なども地域で支えていくことが大切です。事前の申し込みは不要です。で、気軽に参加ください。

平成29年度

「たんぽぽの会」の日程

○大曲交流センター

期日／7月12日(水)、9月13日(水)、11月15日(水)、平成30年1月17日(水)、3月14日(水)

○西仙北高齢者ふれあいセンター

期日／6月15日(木)、10月12日(木)、平成30年2月13日(火)

○中仙市民会館(ドンパル)

期日／8月23日(水)、12月13日(水)

◆時間／午前10時～11時30分
(午前9時45分受け付け開始)



作業療法士の先生を招き、認知症予防を目的に簡単な作品づくりを行った様子

認知症に関する問い合わせは各高齢者あんしん相談室(地域包括支援センター)へ

中央(大曲庁舎/大曲・四ツ屋・花館地区)
☎ 0187-63-1111 内線 169

西部(西仙北庁舎/神岡・西仙北・南外)
☎ 0187-87-3970

南部(社会福祉協議会本所/
大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区)
☎ 0187-88-8030

東部(中仙庁舎/中仙・仙北・太田)
☎ 0187-56-7125

協和(社会福祉協議会協和支所/協和)
☎ 018-892-3838

介護保険事務所
からのお知らせ

気軽に相談ください「認知症なんでも相談所」

大曲仙北地域の「地域密着型介護サービス事業所」(グループホームなど)には、自宅で認知症の高齢者を介護する方などの悩みや問題を解決するための手助けをする相談窓口「認知症なんでも相談所」が設置されています。認知症介護に詳しい職員が、認知症に関することや介護に関することの相談に対応します。相談の内容によっては、地域包括支援センター、医療機関、福祉事務所など適切な機関への取り次ぎや紹介などの援助も行います。

認知症のことで困ったときや悩んだときは一人で抱え込まずに、お近くの相談所に相談ください。

【問い合わせ】

介護保険事務所 ☎0187-86-3910



▶平成28年3月以降に追加された相談所一覧

【大曲】デイサービスセンターピース ☎0187-68-3058、デイサービスふく ☎0187-73-5927、にこにこりハピリデイサービス大曲～む ☎0187-88-8659、デイ・サロン中通り ☎0187-88-8536、デイサービスだいせんおおまがり ☎0187-62-1180、デイサービスホーム仙寿園 ☎0187-66-8815、にこにこりハピリデイサービス花館～む ☎0187-73-5270、デイサービスあんり ☎0187-63-8000 【神岡】ケアサポート神岡 ☎0187-73-6888 【西仙北】まんさく ☎0187-88-8900 【中仙】桜寿苑デイサービスセンター ☎0187-56-2001 【仙北】真森苑デイサービスセンター ☎0187-69-3838、地域密着型通所介護「払田の街」 ☎0187-88-8180、早稲田イーライフ秋田 ☎0187-73-5023

▶認知症に関する不安や悩みの電話相談窓口

秋田県認知症コールセンター ☎018-829-2275
※受付時間 午前9時～午後5時(日曜・祝日・年末年始を除く)

※大曲仙北広域市町村圏組合では、大仙市の介護保険に関する情報をホームページ「OS介護ネット」を通じて公開しています。 ホームページ「OS介護ネット」 <http://www.oskaigonet.or.jp/>



介護について語り合いませんか 家族介護者交流事業

- ◆対象／大曲地域に住所があり、在宅で高齢者を介護している方
 - ◆日時／7月7日(金)午前9時～午後4時(送迎付き)
 - ◆内容／増田の蔵を見学した後、ゆっぷるで食事・入浴・交流会
 - ◆参加費／無料
 - ◆定員／20人
 - ◆申し込み期限／6月20日(火)
- 【問い合わせ・申し込み】
大仙市社会福祉協議会大曲支所
☎0187-63-0277

危険性を知るために アスパラガス疫病講演会

- ◆日時／6月23日(金)午前10時～
 - ◆会場／仙北ふれあい文化センター
 - ◆講師／園田さん(酪農学園大学教授)
- 【問い合わせ・申し込み】
JA秋田おばこ園芸指導課
☎0187-42-8094

季節の花を楽しみませんか 大仙市さつき愛好会さつき展

- ◆期間／6月10日(土)・11日(日)
 - ◆時間／午前9時～午後5時(11日は午後3時まで)
 - ◆会場／道の駅なかせん
 - ◆入場料／無料
- 【問い合わせ】
道の駅なかせん ☎0187-56-4515

8流派の師範による華麗な競演 大曲総合華道展

- ◆日時／6月24日(土)・25日(日)午前9時～午後5時
 - ◆会場／大曲市民会館・小ホール
 - ◆入場料／無料
- 【問い合わせ】
大曲華道会 ☎0187-63-1604

角館高校吹奏楽部 第4回定期演奏会

- ◆日時／6月11日(日)午後2時開演(午後1時30分開場)
 - ◆会場／中仙市民会館(ドンパル)
 - ◆入場料／300円
- 【問い合わせ】
角館高校 ☎0187-54-2560

健康のための料理サークル レタスクラブ会員募集

- ◆日時／毎月第3月曜日 午後6時～8時30分
 - ◆会場／はびねす大仙
 - ◆会費／月額1,600円(材料費含む)
- 【問い合わせ・申し込み】
穂坂さん ☎090-2986-7380

Events イベント

ほろっとキッズ イベント参加者募集

- 子どもが自分たちの秘密基地をつくって遊び、そこに宿泊する体験イベントを開催します。興味のある方はぜひ申し込みください。
- ◆対象／小学生(保護者も参加できます)
 - ◆日時／6月17日(土)午前10時から18日(日)午前10時まで
 - ◆場所／保呂羽山少年自然の家
 - ◆定員／20人
 - ◆参加費用／小学生2,500円、保護者2,900円(食事代・保険代・施設利用料など)
 - ◆申し込み方法／郵便番号・住所・参加者氏名・年齢(学年)・電話番号を記入しファクス、郵送、メールのいずれかで申し込み
 - ◆申込期限／6月7日(水)
- 【問い合わせ・申し込み】
〒013-0208 横手市雄物川町沼館字千刈田2(沼館保育園内)
ほろっとキッズ 高橋さん
☎0182-22-4511 FAX0182-22-4517
✉ numadate-ns@kosodate-web.com

一緒に作って食べましょう 笹餅講習会

- ◆日時／6月17日(土)午前10時～正午
 - ◆場所／大綱の里敷地内駐車場
 - ◆定員／100人(材料がなくなり次第終了)
- 【問い合わせ】
西仙ふれあい美食づくり実行委員会
渡部さん ☎0187-75-1210

Invitation 募集

ポリテクセンター秋田 公共職業訓練受講生募集

- ◆対象／ハローワークに求職登録し、再就職を希望する方
 - ◆期間／8月1日(火)から平成30年1月31日(水)まで
 - ◆時間／午前9時20分～午後3時40分
 - ◆会場／ポリテクセンター秋田
 - ◆科目・定員／金属加工技術科、電気・通信施工技術科、住宅リフォームデザイン科、各15人
 - ◆受講料／無料(別途、テキスト代など)
 - ◆申込期限／6月26日(月)
- 【問い合わせ・申し込み】
ポリテクセンター秋田
☎018-873-3178

6月は無料で体験できます ヒロフラスタジオメンバー募集

- ◆日時／【①初心者コース】6月14日(水)からの毎月第2・第4水曜日 午後2時40分～【②中級コース】6月8日(木)からの毎月第2・第4木曜日 午後7時～8時30分
 - ◆コース・会場／【①初心者コース】サンクレスト大曲【②中級コース】はびねす大仙
 - ◆受講料／初心者コース、中級コースともに月額2,600円
- 【問い合わせ・申し込み】
室谷さん ☎080-8220-5634

受講生を募集しています 介護職員初任者研修講座

- どなたでも受講できますので、介護の知識や技術が必要な方はぜひお問い合わせください。
- ◆期日／7月から10月までの毎週月・水・金曜日
 - ◆時間／午後6時～9時30分
 - ◆会場／ロートピア仙南
- 【問い合わせ・申し込み】
ロートピア仙南 ☎0187-87-8010
<http://www.rotopia.or.jp>

大仙市民プールは6月20日から利用できます

- ◆期間／6月20日(火)から9月10日(日)まで ※8月13日(日)・26日(土)は休業
- ◆時間／【1回目】午前10時～正午【2回目】午後1時～3時【3回目】午後4時～6時
- ※①8月25日(金)は午後3時まで②保護者の同伴が無い小学生の利用時間は午後4時45分まで③利用時は帽子を着用してください
- 【問い合わせ】大曲スポーツクラブ(大曲体育館内) ☎0187-63-1122

Course 講習

**フラワーアレンジメントを学ぶ
市民フラワーデザイン講座**

- ◆日時／6月14日(水)・28日(水) 午後5時～
- ◆会場／はびねす大仙
- ◆受講料／無料(別途、材料代1,500円程度)

【問い合わせ・申し込み】

フラワーデザイン普及協会
栗林さん ☎090-2270-6644



**ひとり親世帯を対象にした
調理師試験対応講習会**

- ◆対象／県内在住の母子家庭の母、寡婦、父子家庭の父、寡夫の方
- ◆期間／7月26日(水)・28日(金)・31日(月)、8月2日(水)
- ◆時間／午前9時～午後5時
- ◆会場／秋田県社会福祉会館
- ◆定員／10人
- ◆受講料／無料(別途、テキスト代)
- ◆申込期限／7月12日(水)
- ◆内容／公衆衛生学、食文化概論、食品学、栄養学など

【問い合わせ・申し込み】

秋田県ひとり親家庭就業・自立支援センター ☎018-896-1531

**マーチングの魅力をあなたに
センセーショナルジップ演奏会**

- ◆日時／6月18日(日)午後2時～
- ◆会場／大仙市音楽交流館(旧北神小)
- ◆入場料／無料※上履き持参

【問い合わせ】

センセーショナルジップ
☎szip1991.web@gmail.com

**体と心を癒しましょう
ヨガ シャイニングムーン**

- ◆日時／6月9日(金)午前10時30分～11時30分、17日(土)午後5時30分～6時30分、22日(木)午前10時30分～11時30分
- ◆会場／はびねす大仙
- ◆受講料／1回1,000円(初回体験500円)
- ◆持参するもの／ヨガマット、またはバスタオル、飲み物
※動きやすい服装でお越しください。

【問い合わせ・申し込み】

吉岡さん ☎090-5405-7731

**お知らせ
Information**

**早めの手続きをお願いします
労働保険年度更新**

平成29年度の労働保険料(労災保険・雇用保険)申告・納付期間は6月1日(木)から7月10日(月)までです。忘れずに手続きしましょう。

【問い合わせ】

秋田労働局労働保険徴収室
☎018-883-4267

**素敵な音色を聴きませんか
サクソとお話の夕べ**

国内外で活躍しているアルトサクソ奏者、安武玄晃さんの演奏と、講師、滝元さんのお話を聴く会です。

- ◆日時／6月12日(月)午後7時～
- ◆会場／日本基督教団大曲教会
- ◆入場料／無料

【問い合わせ】

因幡さん ☎070-5475-4216

**出会いのきっかけをボウリングでも
萌える投コン7.2**

気軽にボウリングを楽しみながら出会いへの一歩を踏み出してみませんか。

- ◆対象／市または市近郊に住む独身の20～40歳の男女
- ◆日時／7月2日(日)午後3時～
- ◆会場／仙北ファミリーボウルおよびグリーンパレス竹馬
- ◆定員／男女各20人
- ◆参加費／男性5,500円、女性2,500円
- ◆申し込み方法／電話、ファクシミリ、メール、申込書郵送のいずれかで申し込み※申し込みに必要な情報①名前(よみがな)②住所③年齢④職業⑤電話番号⑥メールアドレス⑦送迎(大曲駅限定)の有無
- ◆申し込み期限／6月20日(火)

【問い合わせ・申し込み】

大仙市商工会
☎0187-75-1021 FAX0187-75-2350
☐daisen@shoko.skr-akita.or.jp

県管理河川の草刈り作業を自治会などの団体に委託します

秋田県では、県が管理する河川の草刈り作業を自治会などの団体に委託します。希望する団体は申し込みください。

- ◆対象／自治会、地域住民団体、ボランティア団体、水利・森林組合など
- ◆委託区域／秋田県が管理する一級河川で居住域周辺の河川改良済み区間(堤防区間)の法面及び天端 ※詳細は問い合わせください
- ◆委託面積／1,000㎡以上
- ◆委託料／1,000㎡～1,200㎡未満で34,370円(200㎡増えるごとに3,600円加算)
- ◆申し込み方法／所定の申請書に必要事項を記入し、提出
- ◆申し込み期限／7月28日(金)

【問い合わせ・申し込み】

仙北地域振興局建設部保全環境課河川保全班
☎0187-63-8127



そと遊びのススメ

お父さん大活躍! の野遊び

遊びを通じて、子どもとのいろいろな付き合い方を体験してみませんか。6月は「ホットサンド作りでデイキャンプデビュー」を紹介します。

- ◆日時／6月17日(土)午前11時～
- ◆会場／ちっちゃいもの倶楽部(太田球場駐車場から西へ徒歩2分)
- ◆参加費／300円

【問い合わせ・申し込み】

Climb 伊藤さん ☎0187-66-2161
☐info@climb-akita.com

EVENTS INFO.

6月の子育てイベント情報



未就園の子どもを対象にしたイベントをお知らせします。

開催場所 (問い合わせ・申し込み)	日時	事業名	申込期限
大曲南保育園 大曲保育会子育て 支援センターすくすく ☎0187-62-5733	8日(木) 10:00～	講話「歯の話」	5日 (月)
サンクエスト大曲 大曲保育会子育て 支援センターすくすく ☎0187-62-5733	22日(木) 10:00～	すくすく広場 「お母さんとあそぼう」	19日 (月)
すくすくだけっこ園 ☎0187-72-2148	14日(水) 9:30～	歌っちゃおう！ 踊っちゃおう！	13日 (火)
みつば保育園 ☎0187-87-7130	21日(水) 10:00～	手作りおもちゃで 遊ぼう	なし
なかせんワイワイ らんど ☎0187-56-4139	2日(金) 9:30～	音楽って楽しいね！ ～中仙小学校金管 バンド～	なし
協和保育園 ☎018-892-3426	14日(水) 10:00～	砂場で遊びましょう	12日 (月)
つきの木こども園 ☎0187-73-1088	15日(木) 9:30～	小麦粉粘土で あそぼう！	14日 (水)
せんぼくちびっこ らんどわかば園 ☎0187-63-1143	14日(水) 9:30～	元気いっぱい お外で遊びましょう！	13日 (火)
おおたわんぱくランド すくすく園 ☎0187-86-9110	21日(水) 9:30～	つくって楽しもう！ 七夕飾り	19日 (月)

ひろば名	日時	事業名
まるこのひろば ※水曜日を除く週6日開設 ☎0187-63-2344 (大花都市再生住宅)	1日(木) 9:30～	月例身体測定 (午前中のみ)
	2日(金) 10:30～	楽しく歯みがきしよう(1) ※要予約
	20日(火) 10:30～	一緒に遊ぼう (3B体操)
	30日(金) 10:30～	誕生会 (6月生まれの子)
つなっこひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-8214-8159 (西仙北中央公民館)	10日(土)	ママのリラックスタイム(ヨガ)
	14日(水) ～22日(木)	絵の具で遊ぼう
	23日(金)・ 24日(土) 10:30～	身長・体重計測
うさちゃんひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-2845-9267 (中山市民会館(ドンパル))	随時	お誕生日おめでとう！！
	9日(金) 10:30～	絵本となかよし会
	22日(木) 10:30～	七夕飾りをつくらう

EVENTS INFO.

6月の高齢者生活相談所イベント情報

日時	事業名
13日(火) 13:30～15:00	健康・介護相談～お気軽にどうぞ
24日(土) 13:30～15:00	「昔の話をしよう」 懐かしの映像を見て、うたを歌おう！

【問い合わせ】

まるこのひろば(大花都市再生住宅1階) ☎ 0187-63-2544

不登校・ひきこもりの相談は

大仙市子ども・若者総合相談センター「びおら」
大曲丸の内町1番11-2 ☎ biora@aquaplala.or.jp
☎ 0187-66-1106 午前9時～午後5時※年末年始を除く

大仙市の行事予定

6月1日木～16日金

1 木 人権・困りごと相談所
■午前10時～午後3時 ■大曲交流センター、神岡福祉センター、太田文化プラザ、中仙農村環境改善センター、南外公民館※人権相談のみ、市役所仙北支所

2 金 旧池田氏庭園イルミネーションライトアップ(～11日)
■午後7時～▶P.28
異文化交流カフェ※申込者のみ
■午後7時～■市民活動交流拠点センター (Anbee 大曲2階)

3 土 人権・困りごと相談所
■午前10時～午後3時 ■協和市民センター(和ピア)、西仙北高齢者ふれあいセンター
第12回栖岡さなぶり酒花火
■【ふるまい酒・舞台発表ほか】午後3時30分～
■【花火鑑賞会】午後7時40分～
■南外ふれあいパーク(南外体育館前)
発泡スチロール拠点回収日(～4日)▶P.9

4 日 第13回市制施行記念駅伝競走大会
■午前8時～(開会式) ■大曲体育館
第29回秋田おぼこ節全国大会
■午前9時～■大曲市民会館(1,000円)
大仙美郷クリーンセンター休日開場日
■午前8時30分～午後4時30分
■【家庭系ごみ】66円/10kg【事業系ごみ】133円/10kg
園 金子歯科クリニック(大曲) ☎ 0187-63-7300

5 月 ひだまりコーヒーサロン
■午後1時～3時 ■大川西根公民館(100円)

6 火 平成29年第2回大仙市議会定例会(第2日目)
■午前10時～■議場(大曲庁舎)

7 水 平成29年第2回大仙市議会定例会(第3日目)
■午前10時～■議場(大曲庁舎)

8 木 旧池田氏庭園ライトアップイベントガーデンフェス
■午後5時～▶P.28
結婚支援窓口開設日
■午前10時～正午、午後1時～3時
■市民活動交流拠点センター (Anbee 大曲2階)

9 金 小坂歯科医院(西仙北) ☎ 0187-75-1015

10 土

11 日

12 月 ひだまり出前コーヒーサロン
■午後1時～3時
■市民活動交流拠点センター (Anbee 大曲2階)(100円)

13 火

14 水 異文化交流カフェ※申込者のみ
■午後7時～■市民活動交流拠点センター (Anbee 大曲2階)

15 木

16 金

- 休日救急医療(日曜日・祝日・年末年始)
 - ◆医療機関/大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2119
 - ◆時間/午前9時～午後3時
- 小児救急診療(日曜日)
 - ◆医療機関/大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2119
 - ◆時間/午前9時～午後3時
- 休日歯科当番医
 - ◆医療機関/行事予定表の歯を確認してください
 - ◆時間/午前9時～正午

※休日歯科当番医は変更になる場合があります。受診前に電話で確認してください。

広告ページ



新緑に包まれた旧池田氏庭園の
幻想的な風景をご覧ください。
旧池田氏庭園ライトアップ

初夏の ファンタジーナイト

6月10日(土) ライトアップイベント ガーデンフェス

- 午後5時00分:ご当地クレムの出店
(杜井製菓・大曲納豆汁・大曲カレー館・秋田清酒(株)・香道等)
- 午後7時00分:ライトアップ点灯
- 午後7時15分~午後8時00分:生演奏
「ラシベシ」デモ「プリナール」
- 午後8時30分:クローズ

開園 / 6月2日(金)~4日(日)
6月9日(金)~11日(日)

午後6時45分~8時30分
(6月10日は午後5時00分~8時30分)

点灯時間 / 午後7時00分~8時30分

※上記時間のみ入園無料

【問い合わせ】観光交流課 ☎0187-63-1111 内線250

人口と世帯数

人口	83,599人 (+21)
男	39,207人 (+39)
女	44,392人 (-18)
世帯数	31,374世帯 (+63)



4/30現在

人口増減内訳

出生	36人
死亡	132人
転入	304人
転出	187人

●編集発行 秋田県大崎市企画部総合政策課 ☎0187-63-1111(代表)
〒014-8601 秋田県大崎市大曲花園町1番1号

●発行日 毎月2回(1日・16日)

●印刷 有限会社 佐藤印刷所

担当者コラム

今日も「だいせん日和」

▼この小欄を継続的にご覧いただいている方にはすでにご存じかと思いますが、この春、「だいせん日和」をつくっている市役所総合政策課広報班のメンバー3人のうち、私以外の2人が入れ替わる新旧交代があり、そんなに若くもない30代・40代トリオの男所帯となりました。漠然とした危機感と不安感を抱えたままの船出となりましたが、新メンバーの根柢のない自信とカラダ元気に支えられながら今年度の序盤戦をどうにかこうにか乗り切ろうとしています。悩みと心配ことは湧いて出てきて尽きませんが、引き続きよろしくお願ひします▼行政と民間が開準備に力を注いだ「第16回国際花火シンポジウム」は無事終了。メインであるプレゼンテーション(論文発表)が行われた大曲市民会館周辺では、連日大勢の外国人の姿が見られました。今回の取材で痛感したのは、自分の語学力のなさを。外国人と楽しげに会話している語学ボランティアを見て、意思疎通ができないことに歯がゆさを感じました。中学生・高校生の皆さん、英語の勉強がんばって!

き